



Global Compact
Network Japan

グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
(GCNJ: Global Compact Network Japan) 年次シンポジウム

国連創立 75 周年、国連グローバル・コンパクト創立 20 周年記念
「Decade of Action
～ビジネス革新を一気に加速し、企業・社会を変革する～」

COVID-19 によるパンデミックは人々や企業に、社会問題の深刻化、様々な人権問題、SDGs などの長期的視点での取り組みの重要性を認識させました。また、困難だったテレワーク推進や CO2 量削減などは、ブレークスルーできるとも気付かせました。世の中が大きく変化しようとしている中で、私たちがいまこそ方向を間違わないために重要なことは何でしょうか？

“生き方”“働き方”“自分と社会”など、「人とは何か」「自分の価値観は何か」を見つめ直すきっかけになったと思います。人・いのちを核とした社会構築に向けて、我々がひとつになって取り組むために、基調講演では生命誌研究家の中村桂子先生をお迎えし、第二部のパネルディスカッションは「いのち・人から考える企業経営」をテーマに行います。

GCNJ では、当初 2020 年 3 月に年次シンポジウムの開催を予定しておりましたが中止いたしました。本シンポジウムを 2020 年の年次シンポジウムとして開催することに決定いたしました。より多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時：2020 年 10 月 22 日（木）午後 2 時～午後 4 時 30 分

場所：Zoom によるオンライン開催

参加費：無料

事前申込制（下記 URL より申し込みをお願いします。）

フォーラム参加用の URL をお送りします）

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_M8evgkLVRL671R4f9zxh3g

主催：グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（GCNJ）

後援：IGES 地球環境戦略研究機関（予定）

問い合わせ先：GCNJ 事務局 gcnj_seminar@ungejn.org

一般社団法人 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（GCNJ）



プログラム (予定)

開会挨拶

14:00-14:10

GCNJ 事務局長 大場恒雄 氏

第 1 部

14:10-14:55

基調講演 「人間は生き物という基本—コロナパンデミックを踏まえて」

JT 生命誌研究館名誉館長 中村 桂子 氏

代表質問者：GCNJ 業務執行理事 後藤 敏彦 氏

休憩

14:55-15:05

第 2 部

15:05-16:20

パネルディスカッション 「いのち・人から考える企業経営」

モデレーター

GCNJ 理事 河口 真理子 氏

パネリスト

宇沢国際学館取締役 医師 占部 まり 氏

認定 NPO 法人 ヒューマンライツ・ナウ 事務局長 伊藤 和子 氏

株式会社セブン&アイ・ホールディングス 取締役 常務執行役員 伊藤 順朗 氏

アマタホールディングス株式会社 専務取締役 最高執行責任者、GCNJ 理事 佐藤 博之 氏

閉会挨拶

16:20-16:30

GCNJ 代表理事 有馬 利男 氏

基調講演

中村桂子 (なかむら けいこ)

JT 生命誌研究館名誉館長。生命誌研究者

1936 年東京都に生まれる。1964 年 東京大学大学院生物化学専攻博士課程修了。理学博士。
1993 年 JT 生命誌研究館を創設し、副館長に就任。2002 年より同研究館館長。2020 年より、同研究館において名誉館長を務める。

国立予防衛生研究所研究員、三菱化成生命科学研究所人間・自然研究部長、早稲田大学人間科学部教授、大阪大学連携大学院教授などを歴任。受賞歴は、第 15 回ダイヤモンドレディ賞 (2000 年)、第 10 回大阪府女性基金プリムラ賞 (2002 年)、第 45 回大阪文化賞 (2007 年)、アカデミア賞 (全国日本学士会) (2013 年) など、多数。著書は、『小さき生きものたちの国で』(青土社、2017 年) 『いのち愛づる生命誌 (バイオヒストリー) 38 億年から学ぶ新しい知の探求』(藤原書店、2017 年) 『こどもの目をおとなの目に重ねて』(青土社、2020 年) など多数

ゲノム・細胞を基本に、生態系を地球の歴史と結び付けて考える「生命誌」を提唱。多くの役職に従事する傍ら、生命誌研究者として、生命誌の中にある人間に注目し、生命論的視点からみた社会構築を様々な形で発信している。

